

鳥山 愛生 (とりやま えお)

京都府 生まれ

洛北高校卒業 (京都府)

長崎大学医学部卒業 (室内楽部)



長崎大学原研内科の方が自分らしく診療を行える気がしました。

(1)鳥山先生が考える血液内科の魅力を教えてください。

診断から治療まで自分の手で行える。全身を診れる。奥深い。患者さんが優しい。血液細胞がキレイ。

(2)鳥山先生は京都出身ですが、長崎大学原研内科を選んだ理由を教えてください。

地元京都で初期研修を行っていましたが、自分がそこで働いているイメージがわきませんでした。学生時代に過ごした原研内科には血液内科を選ぶきっかけとなった先生方がおられ、長崎大学原研内科の方が自分らしく診療を行える気がしました。

(3)薬学部をご卒業後に医学部に入学されていますが、その経験は実際の診療などどのように活かされていますか？

薬に関する詳細な知識は学生時代にほとんど消失しましたが、調剤や服薬指導などをしていたので、医薬品を画像的に記憶していてイメージがわきやすいこと、患者さんに薬の説明ができることくらいでしょうか。

(4)丁寧な診療と患者さんへの優しい対応が印象的ですが、どのようなことを心がけて日常診療を行っていらっしゃいますか？

極力笑顔で接すること、話すときは目線の高さを合わせることに、訴えを聴くこと、毎日会いに行くこと、その日の予定を直接伝えること、などを気に留めて行っていますが、まだまだです…。

(5)休日の過ごし方・趣味などリフレッシュの方法を教えてください。

音楽鑑賞、チェロを弾く、犬を見に行く、買い物、眠る。